

ソディ心理学研究所の WISC-IV 各講座の相違について(210213)

ソディ心理学研究所の WISC-IV(WAIS-IV)講座は 2 つに大別できます。

(1)テストを取る立場の人、つまりテスターになる人を想定した講座です。

これには、「体験講座→初級講座→中級講座」があります。

「体験講座」は実際のテスト用具を用いてテストを取る練習をして頂く講座です。

(2)テストを自分では取らないが、テスト結果を親や教師に伝える立場の人を想定した講座で、「読み解き基礎→読み解き応用」がこれにあたります。

本来はテストを取れるようになって頂ければ、おのずと読み解きができるようになるのですが、最近「テストは取らないが現場で結果を見ることが多いのでとりあえず結果が読めるようになりたい」というご希望が多くなりました。そのために読み解き講座が設定されました。いずれの講座もテストを取る取らないに関わらず、受講頂くことが可能になっています。

以下、項目別にまとめてみました。◎講座で集中的に取り上げている項目、○講座で取り上げている項目、△一部取り上げている項目、×取り上げることがあまりない項目です。

(1)テストの取り方(採点方法、リバーズ・中止条件、取り方のポイント)

◎体験講座/○初級講座/×中級講座/×読み解き基礎/×読み解き応用

(2)下位検査の解説

△体験講座/○初級講座/×中級講座/○読み解き基礎/×読み解き応用

(3)検査時の子どもの観察ポイント

△体験講座/○初級講座/×中級講座/○読み解き基礎/×読み解き応用

(4)ディスクレパンシー比較やプロセス得点(記録用紙 2 枚目)

×体験講座/×初級講座/○中級講座/×読み解き基礎/×読み解き応用

(5)下位検査解釈のポイント

×体験講座/○初級講座/○中級講座/○読み解き基礎/○読み解き応用

(6)テスト結果の伝え方(架空事例をもとにした結果を読む練習)

×体験講座/○初級講座(1 事例)/◎中級講座(2~3 事例)/○読み解き基礎(1 事例)/◎読み解き応用(2 事例)

この場合の◎は事例数が多いとお考え下さい。